

Fringe81株式会社

月刊総務 eコミュニケーショングランプリ 応募資料

「Fringe Fes!!!!」

# 対面実施だった納会をオンライン化&意義のあるものへ

## 課題01

### 楽しいだけではない「意義を持つ場」に

- ただ楽しいだけの場になっていた納会を、会社としてより意義のあるものにしたい
- 中にはワイワイするのが苦手な人も。どんな人でも参加できる・意義がある・楽しい場に進化を！



有志メンバーに運営を移行。「四半期に一度、全社員が集まるこの会をもっと良くしたい」という強い主体性を持つチームで、納会を「Fringe Fes!!!」として再定義。

### 目的

「Fringer」について考えるきっかけをつくる

- 参加者が、グループ会社ごとのBe an explorerなチャレンジについて理解し、それが、自らにも紐づく有意義なアイデア・取り組みであると共感できている状態。その上で、自らは何をなすべきかを各々がイメージできており実践に移せる状態。

▲社員自らが、社員の立場で会の目的を定義。それにより「どんな人も参加できる」「意味がある」「楽しい」の三拍子そろった会を社員目線で作ることが可能に（画像は会議議事録を抜粋）\*Fringer=Fringe81(株)で働く人たち

## 課題02

### 非対面での納会の継続実施

- リモートワークかつ複数の事業をもつ会社として、会えない環境で社内の繋がりが薄れていた
- 四半期に一度、対面形式で実施されてきた納会をコロナ禍においても継続実施するためオンライン化したい



- Slack・Zoom・Notionなど、普段業務で使用しているツールだけでFringe Fes!!!を開催できる体制づくり
- 一体感の醸成を軸にしたコンテンツづくり

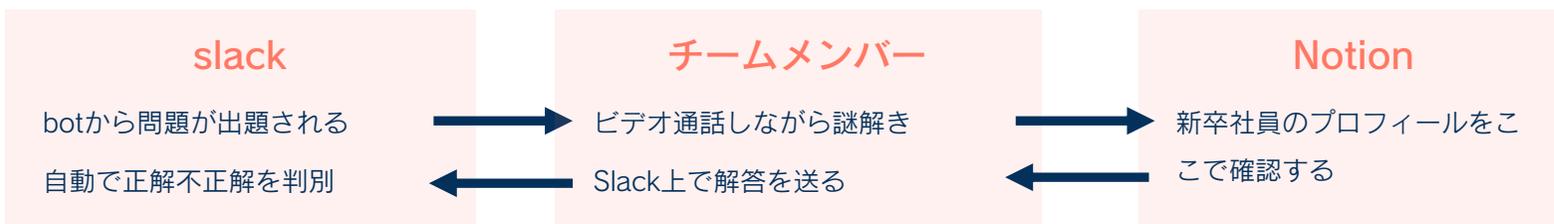


▲配信画面にリアルタイムでコメントの反映を行うことにより一体感を醸成。

# Slackを使った謎解きゲームで新卒社員の理解を深める

2021年4月には「**新卒社員と既存社員の相互理解**」をテーマに、Notion上にある新卒社員のプロフィールがヒントとなる、全社横断のチーム対抗謎解きゲームを開催。

チャットとビデオ通話を組み合わせてコミュニケーションを取りつつ、問題を解くためにプロフィールをくまなく読みこむので、既存社員の新卒社員への理解が進み、Fringe Fes!!!終了後も気軽に会話できるような関係づくりを目指した設計に。



**最終問題⑦ 名前をおしえて**

1. [3] [11] [○] [△] に関連する21卒を導け!  
フチ子 ゴマちゃん ドラえもん

2. [12] 「そうそう！会場は... なんだぜ。ちょっとダジャレみたいな問題だったかもな。」  
 入社式会場に入った！挨拶に、配属発表...。つつがなく式は進んでいった...かに思えたが？！

3. [6]

ゆづるさん「うちの会社といえば、これだよな。」  
 な、なに～！？まだ問題があるのか！しかも7問！？  
 みんなの力をあわせて解いて、最後のキーワードを導こう！

《最終問題の手がかり》

1. 新卒の自己紹介Notionをよく読もう
2. 検索などは自由にしていいよ
3. 最終問題1から7の答えは7問ともすべて2桁の数字になるよ

▲各チームのSlackチャンネルにbotから新卒メンバーに関する問題が送られてくる

19:24  
 ■子供のころの宝物  
 シルバニアファミリー  
 一時めっちゃくちゃ揃えてました

19:24  
 ぶくぶくのおっきい♥のシール（友達とお気に入りの以外交換会してた）  
 海で拾ったシーグラス  
 JALとコラボした非売品のたまごっち（死なへんか心配すぎて内緒で学校までもっていった。）  
 おばあちゃんに買ってもらったガムのおまけの貝殻のコンパクト（編集済み）

19:26  
 E：シルバニアファミリー（1985年）（編集済み）

19:26  
 B：仮面ライダーアギトのラジコン（2001）

▲雑談を交えてビデオ通話しながらSlack上でヒントの情報を送り合うことでリモート下でもスムーズなコミュニケーションを実現。

# オンラインでもできる！記念撮影で一体感を醸成

これまでの納会では恒例だった全社員での記念撮影もコロナの影響で不可能に…。

オンラインのFringe Fes!!!では開会後にチームごとのスクリーンショットを撮ってもらい、謎解きゲームをしている裏側でリアルタイムに**withコロナ時代の集合写真**を作成。

会の最後にサプライズとして公開することで新卒社員へ歓迎の気持ちを伝えるとともに、一体感の醸成に成功。



▲Beforeコロナ

▼Withコロナ





# Fringe Fes!!! これからの未来

どんな人でも参加できる・意義がある・楽しいを実現しながら、会社のカルチャーを継続的&段階的に浸透させていくことで、全社員が同じ方向を見て働ける、さらに業績にも繋がる場へと進化を続ける



- |   |   |   |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 四半期に一度みんなが集まって、楽しくワイワイするだけになりがち</li> <li>● オフィスでの開催</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 楽しい場を通じて、会社のカルチャーを浸透させる役割を担う意義のある会</li> <li>● オンライン開催でも一体感の醸成を欠かさない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 会と会の間で起きた社内の変化を振り返り、各々の挑戦から刺激を受けながらカルチャーの継続的浸透をはかっていく</li> <li>● またオフィスや外会場など、対面で実施できる日を夢見て…。</li> </ul> |
|---|---|---|

💡 参加者が、グループ会社ごとのBe an explorerなチャレンジについて**理解**し、それが、自らにも紐づく有意義なアイデア・取り組みであると**共感**できている状態。その上で、自らは何をなすべきかを各々がイメージできており**実践**に移せる状態。

↑ 理想の状態を維持し続けるために、これからも「ただの楽しい場」ではなく「会社にとってなくてはならない場」であるための設計・運営をしていく